

証券コード（3851）

第21期 事業報告書

2013.4.1～2014.3.31

日本一 SINCE 1993 SOFTWARE

株式会社日本一ソフトウェア

株主の皆様へ

創業理念「ゲームは作品ではなく商品である」

いつの頃からか、ゲームのことを作品と呼ぶようになりました。しかし当社グループは常に「商品」としてゲームの開発、販売に携わっております。

「作品」とは、制作者の血の滲むような努力の結果出来上がってきたものとのイメージがあります。確かに関わったスタッフ全員の才能や努力は必要です。

しかし、一番重要なことは「商品」を通じて業務として携わっていただいた方々、そしてなによりもユーザーの方々に喜んでいただくことだと信じております。

「日本一ソフトウェア」とは、スタッフひとりひとりが誰にも負けない能力を持ち続け、努力し続けるという意味で社名をつけました。

その能力を駆使し、努力を積み重ね、統合して、ユーザーはもちろんのこと、流通や出版、そのほか当社グループの「商品」に関わった多くの方々に喜んでいただいて、はじめて「売上」「利益」が意味を成すものだと考えており、スタッフ及び当社グループの繁栄に繋がるものだと考えております。

経営理念「Entertainment for All」

世の中は心の時代、夢や希望を求める時代になっています。

私たち人間は、着るものも食べるものも住むところも満足にない時代から、心の安寧と豊かさを求めて、歌い、踊り、笑い合って生きてきました。

私たちは、エンターテインメントが夢と感動、勇気と希望を与えてくれる、かけがえのない活力源であると確信しております。

当社は創業以来「ゲームは作品ではなく商品である」を経営理念として、ゲームを楽しんでくださるお客様をはじめ、関わってくださるすべての方たちと喜びを分かち合うことを目指し、ゲームというエンターテインメントを提供してまいりました。

そして、これからは夢や希望をゲームという分野だけにとどまらず、様々なエンターテインメントに乗せて発信し、世界中の方々の活力源になりたいと考えております。

『Entertainment for All』
私たち日本一ソフトウェアは、今まで支えていただいた多くの方たちへの感謝の気持ちを忘れずに、常に新たな可能性に向かって挑戦してまいります。



INDEX

Top Interview ……01
第21期振り返りすごろく……02
当期の取組み ……06
決算のポイント ……07
中期戦略……10
第22期発売予定タイトル ……12
会社概要 ……13

第21期の概況および今後の方針・展望

第21期は、会社設立20周年の節目の年として、記念タイトルの発売・記念イベントに注力いたしました。その結果、複数の新規IP(知的財産)を産み出し、各種イベント・ライブなどの活動を通して、多くのゲームファンに存在感をアピールすることができました。

第22期においては、課題である「代表作となりえる新規IPの不足」を解消すべく、『NEW BRAND』戦略を掲げ、新たな代表作の芽となる新規IPを積極的に産み出し、丁寧に育てていくことに注力する所存です。



株主・投資家の皆様へのメッセージ

当社は、2013年7月12日に設立20周年を迎え、各種イベントなど多くの活動を行い、無事に第21期を終えることができました。これまで当社を支えてくださった関係各位に、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。今後、継続企業として安定的に成長していくためにも、次の25周年の節目を目標に代表作となりえる新規IPを複数産み出していくことに全役職員一丸となって尽力してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後ともより一層の御支援と御鞭撻を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長　新川宗平

第21期振り返りすごろく

4/25 魔界戦記ディスガイア3 Return

パッケージ事業（国内）



魔界戦記ディスガイア3 Return
PlayStation®Vita the Best
PlayStation®Vita



『ジグソーワールド』から最新作『アルカディアスの戦姫』まで、20年で110本のタイトルを凝縮し紹介しております！

発行：株式会社 KADOKAWA
©2013 ASCII MEDIA WORKS

ALL THAT 日本一ソフトウェア!! 設立20周年記念大全集をゲット！

7/12 20th ANNIVERSARY

4/25 ディスガイア レギオンバトル

オンライン事業

ディスガイア レギオンバトル
Google play にて配信中
対応 OS：Android2.2 以上

5/23 Z/X ゼクス Zillions of enemy X 絶界の聖戦（ウルセイド）

パッケージ事業（国内）



Z/X 絶界の聖戦
PlayStation®3
©BROCCOLI / Nippon Ichi Software, Inc.



20周年イベント

魔界ウォーズ Live episode1 アサギの逆襲

20周年プロジェクトの集大成として、豪華な歌とオリジナル脚本でつづる限定公演を行いました



当ページにて掲載しております内容は第2四半期事業報告書にて紹介いたしました。

パッケージ事業(国外)

Time and Eternity
（邦題：『時と永遠 ～トキトワ ～』）

PlayStation®3
Time and Eternity™ &
©2012 NAMCO BANDAI Games Inc.

7/16 Time and Eternity™

7/25 魔女と百騎兵 マジョトヒャッキヘイ



オンライン事業

マメクエ
App Store にて配信
対応 OS：iOS6 以上

8/7 マメクエ



『ディスガイア D2』より、
ラハールがラバーストラップとなって新登場！

『ディスガイア D2』キャラクター
ラバーストラップ「ラハール」
をゲット！

9/5 うたの☆プリンスさまっ♪ MUSIC2

パッケージ事業(国内)



9/26 アルカディアスの戦姫 いくさひめ

次のページへ

受託開発

うたの☆プリンスさまっ♪ MUSIC2

PlayStation®Portable
© 早乙女学園　キャラクターデザイン原案：倉花千夏
※当社は開発を担当しております。

第21期振り返りすごろく





2013年発売タイトルの、ゲーム内のCGイラストや雑誌用に描きおろしされたイラストなどが満載です！

日本一ソフトウェア ビジュアルアートブック2013をゲット！

11/28

グリミナルガールズ インビテーション
CRIMINAL GIRLS INVITATION

11/5

The Guided Fate PARADOX™

パッケージ事業（国外）

The Guided Fate Paradox™
（邦題：『神様と運命革命のパラドクス』）

PlayStation®3

10/11

DRAGON'S CROWN™

パッケージ事業（国外）

Dragon's Crown™
（邦題：『ドラゴンズクラウン』）

PlayStation®3＆PlayStation®Vita
©ATLUS U.S.A., INC. 2013



10/8

DISGAEA D2 A Brighter Darkness

パッケージ事業（国外）

Disgaea®D2: A Brighter Darkness
（邦題：『ディスガイア D2』）

PlayStation®3



パッケージ事業（国内）



クリミナルガールズ INVITATION
PlayStation®Vita

2010年に発売したPSP®専用ソフトの手軽さはそのままに、新たにシナリオやキャラクターを追加しました。

前作でも好評だった『おしおきシステム』は、背面タッチパッドを利用し、注目を集めております。

パッケージ事業（国内）

「魔界戦記ディスガイア4」が帰ってまいりました！



魔界戦記ディスガイア4 Return
PlayStation®Vita

今作は2011年に発売した『魔界戦記ディスガイア4』に50コンテンツ以上の追加要素を盛り込んだ、史上最大最凶のボリュームとなっております。
ファミ通新作ゲームクロスレビューのゴールド殿堂入りを果たし、ご好評をいただきました。

1/23

『魔界戦記ディスガイア4』「風祭フーカ」プリニーキャスケットをゲット！



『魔界戦記ディスガイア４』のヒロイン「風祭フーカ」が着用している帽子をグッズ化！



プリニーアイマスクをゲット！



プリニーの無気力フェイスをアイマスクにしました！

ミンゴス&フーちゃんストラップをゲット！



「よっ、日本一！」のあいさつでお馴染みの日本一RADIO初のグッズ・フルカラーストラップです！

3/25

The Witch and the Hundred Knight™
（邦題：『魔女と百騎兵』）
PlayStation®3

第22期へ！

パッケージ事業（国外）

当期の取組み

■パッケージ事業

パッケージ事業におきましては、国内外あわせて全16タイトルの発売を行いました。
国内市場では『魔界戦記ディスガイア3 Return PlayStation®Vita the Best』(PlayStation®Vita専用ゲームソフト)、『Z/X 絶界の聖戦』(PlayStation®3専用ゲームソフト)、『魔女と百騎兵』(PlayStation®3専用ゲームソフト)、『アルカディアスの戦姫』(PlayStation®3専用ゲームソフト)、『クリミナルガールズ INVITATION』(PlayStation®Vita専用ゲームソフト)、『魔界戦記ディスガイア4 Return』(PlayStation®Vita専用ゲームソフト)の6タイトルを発売いたしました。

海外市場では、『Disgaea D2:A Brighter Darkness』(邦題:『ディスガイア D2』、PlayStation®3専用ゲームソフト)、『Dragon's Crown』(欧州版、邦題:『ドラゴンズクラウン』、PlayStation®3及びPlayStation®Vita専用タイトル)、『The Guided Fate Paradox』(邦題:『神様と運命革命のパラドクス』、PlayStation®3専用ゲームソフト)、『The Witch and the Hundred Knight』(邦題:『魔女と百騎兵』、PlayStation®3専用タイトル)等の10タイトルを発売いたしました。
グッズの製作・販売におきましては、新規グッズの製作や当社ホームページでの通信販売サイトにおけるキャンペーンの展開を行い、既存顧客の満足度向上に努めました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高2,697,978千円、営業利益346,611千円となりました。

■オンライン事業

オンライン事業におきましては、GREE、ヤマダゲーム及びMobageにて『ディスガイア魔界コレクション』の配信を行うとともに、Android OS対応ゲームアプリ『ディスガイア レギオンバトル』の配信を行いました。

また、PlayStation®Networkを通じて追加ダウンロードコンテンツやカスタムテーマ等の配信を行ってまいりました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高704,849千円、営業利益379,624千円となりました。

■ライセンス事業

ライセンス事業におきましては、株式会社ドリコムとの共同事業として制作を行いましたGREE及びmixi向けソーシャルゲーム『ビックリマン』の配信をしてまいりました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高121,199千円、営業利益99,621千円となりました。

■その他事業

その他事業におきましては、株式会社ブロッコリーから昨年10月に発売されました『神々の悪戯(あそび)』(PlayStation®Portable専用ゲームソフト)の受託開発を行いました。また、当社のグッズやトレーディングカードを扱うアミューズメント施設「プリニークラブ」の運営を進めてまいりました。

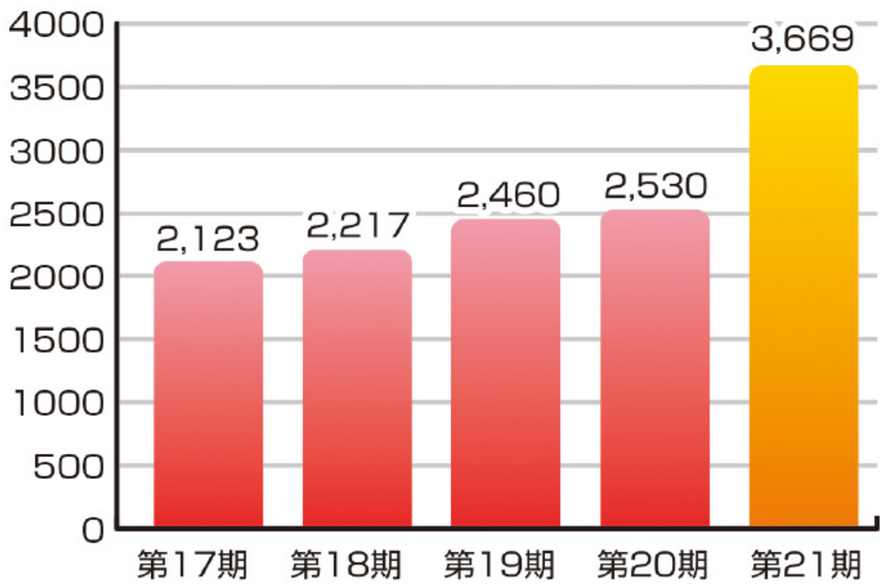
その結果、当事業全体におきましては、売上高145,641千円、営業利益33,631千円となりました。

決算のポイント

連結財務ハイライト

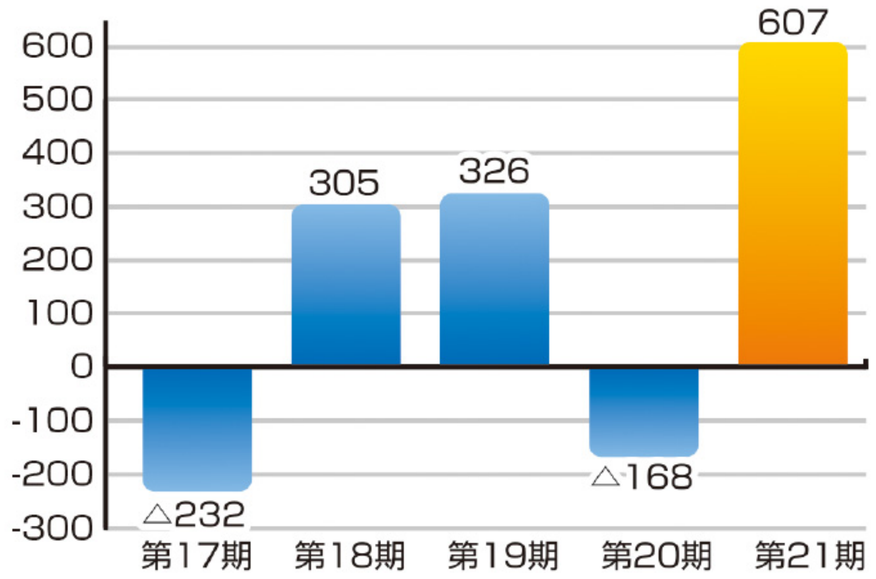
売上高

（単位：百万円）



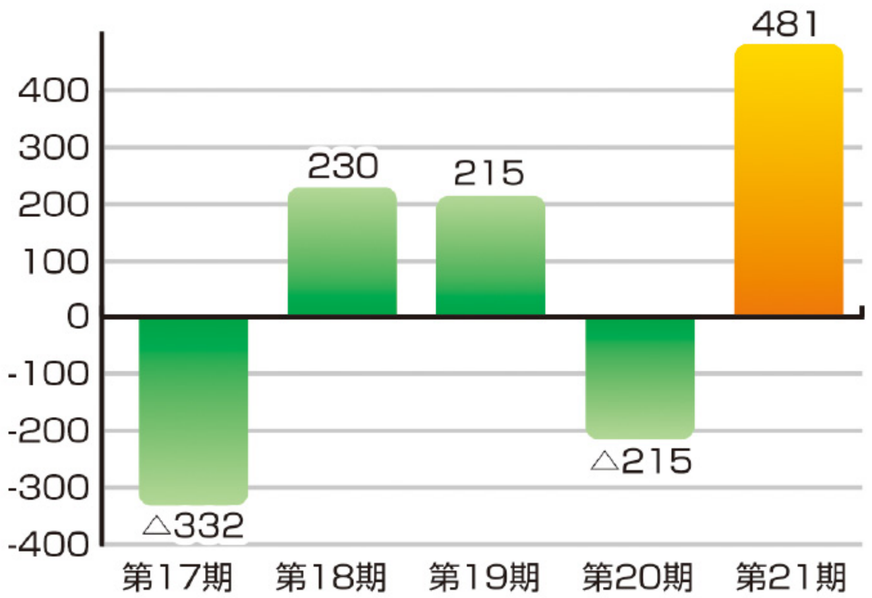
経常利益

（単位：百万円）



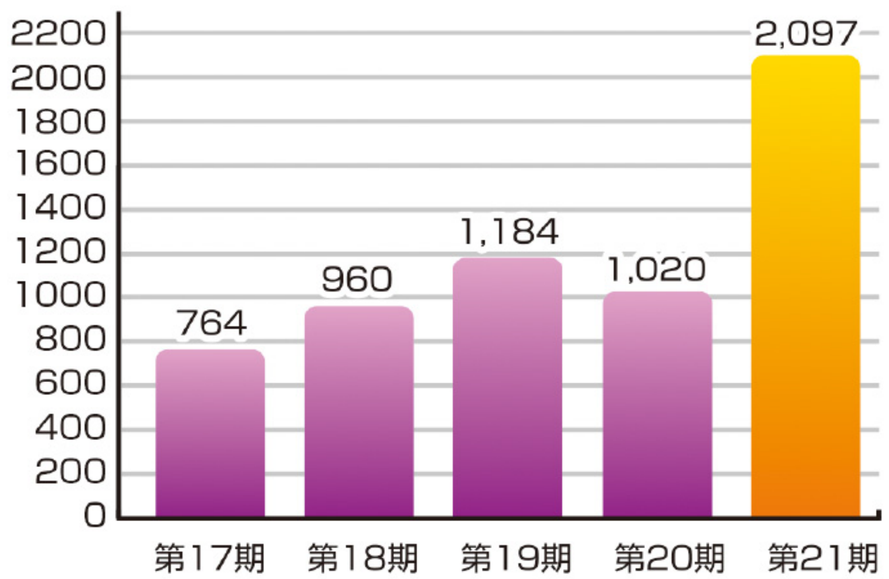
純利益(損益)

（単位：百万円）



純資産額

（単位：百万円）



連結財務諸表(要旨)

■連結貸借対照表

[単位：千円]

区分	前連結会計年度 (平成 25 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 26 年 3 月 31 日)
(資産の部)		
Ⅰ流動資産		
①現金及び預金	627,256	890,385
②受取手形及び売掛金	690,538	325,187
③商品及び製品	48,265	82,594
④仕掛品	215,971	177,929
⑤繰延税金資産	4,142	54,893
⑥その他	167,529	135,270
⑦貸倒引当金	△ 1,700	△ 1,700
流動資産合計	1,752,003	1,664,560
Ⅱ固定資産		
有形固定資産		
①建物及び構築物(純額)	343,004	301,140
②機械装置及び運搬具(純額)	4,583	6,099
③土地	212,687	191,379
④その他 (純額)	31,730	29,857
有形固定資産合計	592,006	528,476
無形固定資産	11,307	9,740
投資その他の資産		
①投資有価証券	185,593	404,702
②その他	29,693	29,507
投資その他の資産合計	215,286	434,209
固定資産合計	818,600	972,427
資産合計	2,570,604	2,636,988

[単位：千円]

区分	前連結会計年度 (平成 25 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 26 年 3 月 31 日)
(負債の部)		
Ⅰ流動負債		
①買掛金	204,739	110,066
②短期借入金	900,000	-
③1 年内返済予定の長期借入金	46,872	-
④未払金	98,650	80,523
⑤未払法人税等	9,103	68,519
⑥賞与引当金	27,987	68,602
⑦売上値引引当金	49,550	127,917
⑧その他	51,327	66,952
流動負債合計	1,388,230	522,582
Ⅱ固定負債	161,488	16,770
負債合計	1,549,718	539,352
(純資産の部)		
Ⅰ株主資本		
①資本金	246,180	521,185
②資本剰余金	236,180	511,185
③利益剰余金	586,001	1,063,582
④自己株式	△ 16,870	△ 16,870
株主資本合計	1,051,490	2,079,081
Ⅱその他の包括利益累計額		
①その他有価証券評価差額金	4,302	6,168
②為替換算調整勘定	△ 34,907	12,385
その他の包括利益累計額合計	30,604	18,553
純資産合計	1,020,885	2,097,635
負債純資産合計	2,570,604	2,636,988

連結財務諸表(要旨)

■連結損益計算書

[単位：千円]

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
区分	金額	金額
Ⅰ売上高	2,530,553	3,669,668
Ⅱ売上原価	1,664,690	1,962,612
売上総利益	865,863	1,707,056
Ⅲ販売費及び一般管理費	1,047,363	1,126,908
営業利益	△ 181,500	580,148
Ⅳ営業外収益	20,446	46,476
Ⅴ営業外費用	7,329	19,496
経常利益	△ 168,382	607,128
Ⅵ特別利益	6,318	1,162
Ⅶ特別損失	6,784	19,376
税金等調整前当期純利益	△ 168,849	588,913
法人税、住民税及び事業税	20,846	164,591
法人税等調整額	26,297	△ 57,500
当期純利益又は当期純損失（△）	△ 215,370	481,822

■連結キャッシュ･フロー計算書

[単位：千円]

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
区分	金額	金額
Ⅰ営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 579,094	961,545
Ⅱ投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 79,499	△ 181,450
Ⅲ財務活動によるキャッシュ・フロー	572,124	△ 557,249
Ⅳ現金及び現金同等物に係る換算差額	40,612	40,283
Ⅴ現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 45,857	263,128
Ⅵ現金及び現金同等物の期首残高	673,114	627,256
Ⅶ現金及び現金同等物の期末残高	627,256	890,385

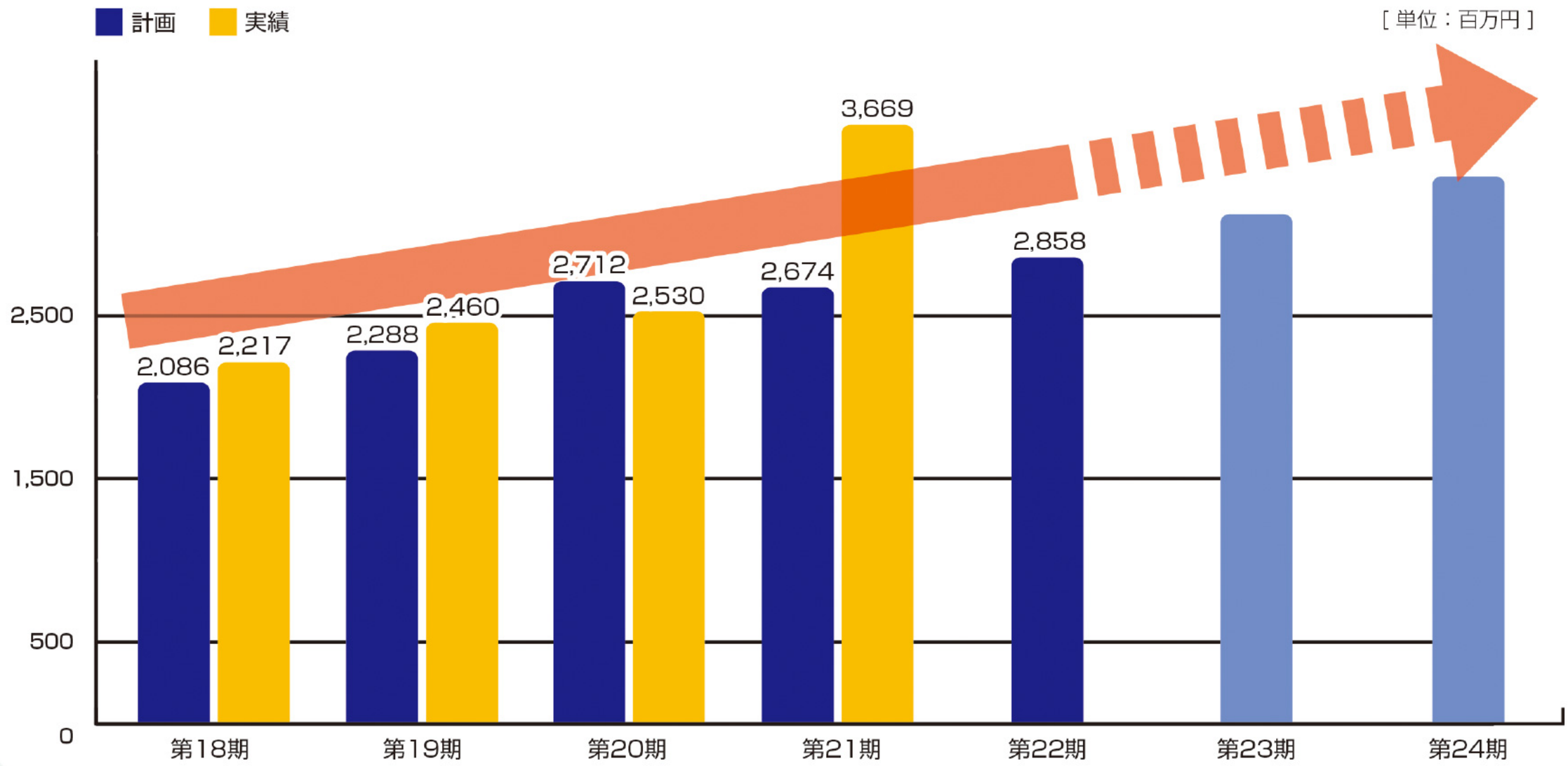
■連結株主資本変動計算書

[単位：千円]

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
区分	金額	金額
株主資本		
Ⅰ資本金		
前期末残高	244,062	246,180
当期変動額	2,117	275,005
当期末残高	246,180	521,185
Ⅱ資本剰余金		
前期末残高	234,062	236,180
当期変動額	2,117	275,005
当期末残高	236,180	511,185
Ⅲ利益剰余金		
前期末残高	805,589	586,001
当期変動額	△ 219,587	477,580
当期末残高	586,001	1,063,582
Ⅳ自己株式		
前期末残高	△ 16,870	△ 16,870
当期変動額合計	-	-
当期末残高	△ 16,870	△ 16,870
Ⅴ株主資本合計		
前期末残高	1,266,843	1,051,490
当期変動額	△ 215,352	1,027,591
当期末残高	1,051,490	2,079,081
評価・換算差額等		
Ⅵ評価・換算差額等		
前期末残高	△ 81,877	△ 30,604
当期変動額	51,272	49,158
当期末残高	△ 30,604	18,553
Ⅶ純資産合計		
前期末残高	1,184,966	1,020,885
当期変動額	△ 164,080	1,076,749
当期末残高	1,020,885	2,097,635

中期戦略

中期計画


計画
実績
［単位：百万円］
2,500
1,500
500
0
2,086
2,217
2,288
2,460
2,712
2,530
2,674
3,669
2,858
第18期
第19期
第20期
第21期
第22期
第23期
第24期

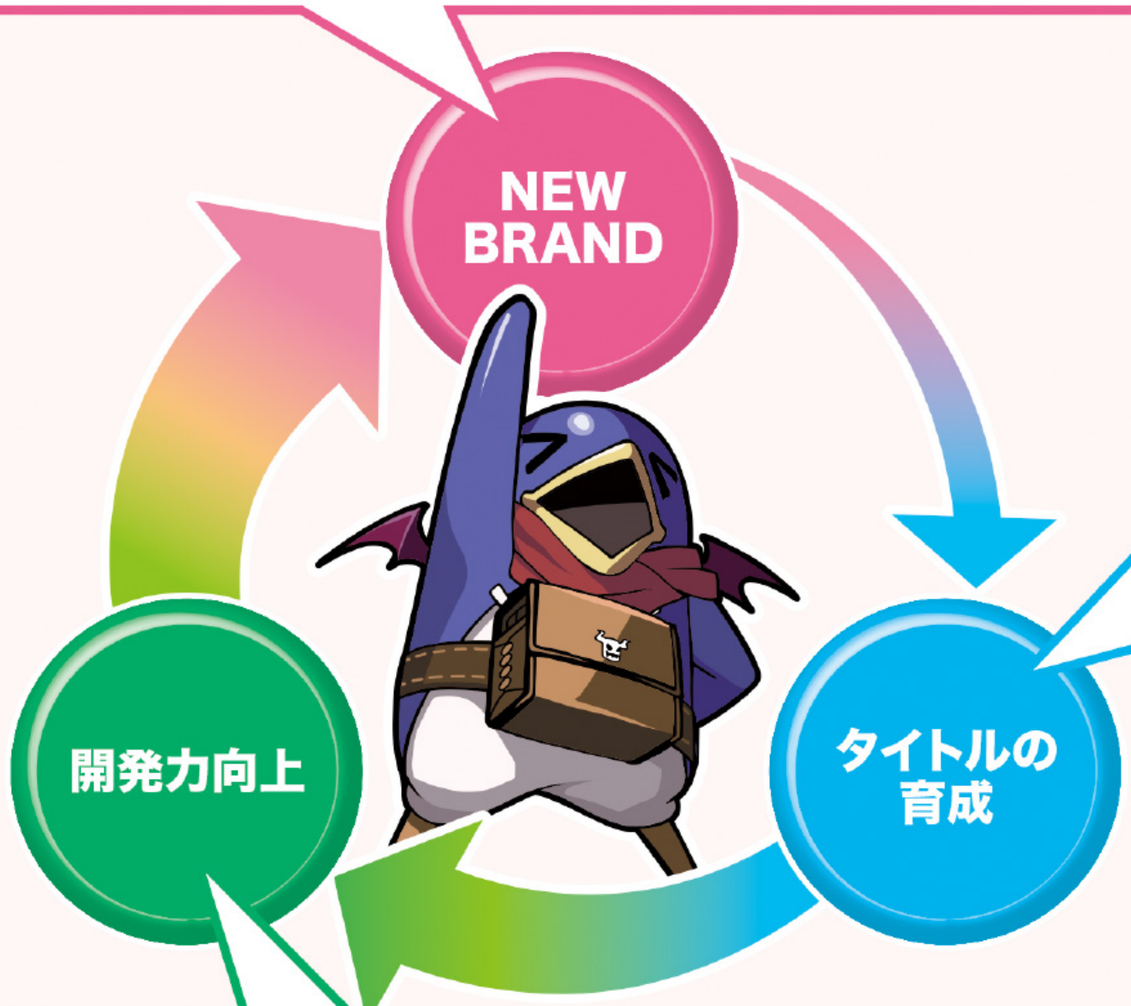

既存タイトルの育成
新規タイトルへの挑戦
日本一ソフトウェア
NEW BRAND

中期経営ビジョン

NEW BRAND

新たな代表作を産み出すことを目的とし「NEW BRAND」戦略を実施いたします。主要事業であるコンシューマゲームのパッケージ販売を今後も安定的に継続していくために、積極的に新規IPの創出に取り組んでまいります。

現在のコンシューマ市場は特定タイトルによる市場の寡占化が進んでおりますが、当社は常に新規タイトルに挑戦し、業界を活性化させていきたいと考えております。そのため「日本一ソフトウェアNEW BRAND」を立ち上げ、継続的・安定的に新規IPを小さく産み出し、大きく育てていけるよう尽力してまいります。



タイトルの育成

『魔界戦記ディスガイア』シリーズは今後も安定的に商品のリリースを継続するとともに、平成26年3月期に9万本超を販売した『魔女と百騎兵』や、その他のお客様からの続編の要望が多い過去タイトルもシリーズ化を検討してまいります。

既存タイトルの育成に取り組むことで、海外展開の充実、オンライン事業・ライセンス事業の売上および利益の拡大を同時に目指してまいります。

開発力向上

これまで当社は年度の主力タイトルに注力し、人的・資金的資源を投入してまいりましたが、販売状況により業績への影響が顕著に現れておりました。

これからは中長期的に発売のサイクルを構築し、ブランド価値の向上を図っていくとともに、人的・資金的資源の最適化を図ります。

ゲーム市場ではゲーム機の高性能化、ゲームの大型化に伴い、各社開発費の高騰が進んでおり、当社においても同様に開発規模が拡大、人員増にもつながりました。

当社においては、今後開発規模、開発手法の見直しを実施し、開発の最適化を行います。

映像表現については、これまで当社は2D表現に定評があり、2D表現を用いた商品を多く開発して参りました。今後は当社の得意とする2D表現をさらに向上させるべく、海外での生産拠点を視野にいれ、品質の向上と最適化に取り組んでまいります。

第22期発売予定タイトル



当社初の“美少女”アドベンチャーに着手しました。『凡作になるよりは問題作になれ』、という方針で開発され、注目を集めています。



人気アドベンチャーシリーズの最新作です。都市伝説という根幹は引き継ぎつつも、登場キャラクターを一新し、ホラー以外にもあらゆる恐怖が詰まったタイトルです。



タッチ操作型のアクションパズルゲームです。キュートなキャラクターがダークな世界を旅する独特の世界観に注目が集まっています。



『神様と運命革命のパラドクス』に引き続き、いとうのいぢさんにイラストを担当していただいております!
究極の選択をテーマに、グラフィックを2Dから3Dへ一新させております。

この後も新規タイトルを鋭意開発中です。ご期待ください。

会社概要

■設立年月日　1993年7月12日

■本社　〒504-0903　岐阜県各務原市蘇原月丘町三丁目17番　TEL：058-371-7275

■大阪開発室　〒530-0055　大阪府大阪市北区野崎町九丁目13番 梅田扇町通ビル8階　TEL：06-6809-7250

■役員構成

代表取締役会長	北角　浩一
代表取締役社長	新川　宗平
取締役	世古　哲久
取締役	簗瀬　涼司
取締役	後藤　昭人
常勤監査役	渡邉　克巳
常勤監査役	福井　明
監査役	貝沼　征司

■連結子会社

NIS America,Inc.（米国カリフォルニア州）
株式会社システムプリズマ（大阪府大阪市）
株式会社STUDIO ToOeuf（岐阜県各務原市）
宍喰屋株式会社（神奈川県横浜市）
株式会社ディオンエンターテインメント（東京都豊島区）
Nippon Ichi Software Asia Pte. Ltd.
（シンガポール共和国）

■事業の内容

パッケージ事業	家庭用ゲームソフト、関連グッズ、物品販売
オンライン事業	家庭用ゲームソフトのダウンロード販売、携帯電話用コンテンツ、SNSサイトの運営スマートフォン用コンテンツの配信・運営
ライセンス事業	著作権の使用許諾収入
その他の事業	アミューズメント施設の運営、他社タイトルの受託開発、上記以外

■業種別分類 / コード　情報・通信 / 3851
■銘柄略称　日本一S
■資本金　521,185,076円
■従業員数　127名（連結）

（2014年3月31日現在）

株式の状況

（2014年3月31日現在）

発行可能株式数	1,360,000株
発行済株式数	5,022,900株
株主数	2,198名

大株主

株主名	合計所有株式数(株)	持株比率 (%)
有限会社ローゼンクイーン商会	1,523,400	30.7
北角　浩一	800,000	16.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	329,000	6.6
加藤　修	220,400	4.4
柿沼　祐一	105,800	2.1

※当社は自己株式58,000株を保有しております。持株比率は、自己株式を除いて算出しております。

株主メモ・WEB サイトのご案内

■上場証券取引所 ・・・・・・・・・・・・・ 東京証券取引所
■事業年度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 毎年４月１日から翌年３月３１日まで
■期末配当金受領株主確定日 ・・・・・・ 毎年３月31日
■中間配当金受領株主確定日 ・・・・・・ 毎年９月30日
■定時株主総会・・・・・・・・・・・・・・・ 毎年事業年度末日の翌日から３ヶ月以内
■公告掲載方法・・・・・・・・・・・・・・・ 電子公告とします。(http://nippon1.co.jp)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
■株主名簿管理人 ・・・・・・・・・・・・・ 東京都千代田区丸の内一丁目４番１号　三井住友信託銀行株式会社
■事務取扱場所・・・・・・・・・・・・・・・ 〒460-8685　名古屋市中区栄三丁目 15 番 33 号　三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
■郵便物送付先・・・・・・・・・・・・・・・ 〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目８番４号　三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先） TEL：0120-78-2031（フリーダイヤル）
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

■住所変更、配当金受取方法の
ご指定等について・・・・・・・・・・・・ 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
■未払配当金の支払いについて・・・・・ 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●配当金計算書について●

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。なお、配当金領収書にて配当金をお受取の株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

---

http://nippon1.co.jp

当社会社概要、IR 情報などを掲載しています。

http://nippon1.jp

当社 WEB サイトでは最新のゲーム情報をはじめ、
最新動向、グッズの販売まで、随時更新しています。ぜひご覧ください。